

子 第 43 号
令和7年4月21日

関市子ども・子育て会議
会長 杉山 喜美恵 様

関市長 山下 清司



関市保育所等の適正化について（諮問）

本市において今後も出生数の減少を背景にこどもの数は減少していくものと推測され、民間・公立を含めた本市の保育所・幼稚園・認定こども園において適正規模に満たない状況が増えていくことが予想されます。

しかし一方で、慢性的な保育士不足、母親の就業意識の変化による未満児の預け入れニーズの高まりへの対応及び令和8年度から本格的に始まるこども誰でも通園制度への対応など取り組むべき課題も山積しています。

このような状況においても市民の保育ニーズ、子育て支援に対する期待に添えていくために、民間事業者も含めた本市内の保育所等が抱える課題の解決をはじめ、保育所等の今後の方向性や担うべき役割について専門的見地からご意見を賜りたく、関市子ども・子育て会議条例第2条の規定に基づき下記のとおり貴会議に諮問します。

記

- 1 今後の保育所等施設の適正規模について
10年後を見据えた適正規模
過剰となる保育所等施設に係る今後の方針
- 2 公立保育所の運営について
保育所の統廃合や民間譲渡などの施設運営の方向性
保育所が担うべき役割
- 3 民間事業者の運営について
施設運営の方向性
- 4 保育サービスの提供体制の充実について
保育士確保対策
こども誰でも通園など保育サービスの十分な提供体制
認定こども園への移行に対する考え方